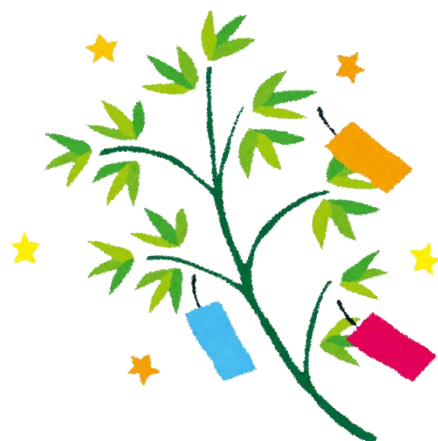


哲風会通信

2024. 7 VOI・150

7月になりました。最近はすっかり日も長くなって気持ちが良いですね。今年は6月から気温30度を超える日があって、厳しい夏が予想されます。最近は毎年のように異常気象による被害が出ていますが、秋田も去年のように大雨で冠水被害が起こらないか心配ですね。これまでの普通が通用しなくなって、異常気象が普通になってきている気がします。子供たちも今月は夏休みに入る時期なので、穏やかな天気でいて欲しいと願っています。



歯科医療のデジタル化

歯科医療の現場で仕事をしていて最近感じるのは、デジタル化の進展です。歯科医療のデジタル化は、診断や治療の精度向上、作業効率の向上など様々なメリットがあります。今までの手作業やアナログ方式では限界があり、デジタル技術を導入することで、より迅速で正確な診断や治療が可能となります。

【デジタル X 線撮影システム】・・・撮影時間の短縮や画像の鮮明さが向上して、長期的な管理が容易です。

【電子カルテシステム】・・・電子カルテでは患者さんの情報をデジタル化し、迅速にアクセスできるため、診療の効率と正確性が向上します。

【口腔内スキャナー】・・・ 口腔内スキャナーを使用することで、より正確なデジタルデータを取得することができます。このデータをもとに、補綴物の製作が行われるため、適合性が非常に優れています。

【CAD/CAM システム】・・・ 口腔内スキャナーで取得したデジタルデータをもとにコンピュータ上で補綴物の設計を行い、自動化された機械が高精度で補綴物を製作します。今まで金属で作っていた被せ物を CAD/CAM 冠という白い材料で作る事が出来ます。

当医院でも最近導入された口腔内スキャナーは、CAD/CAM システムと連携して毎日働いてくれています。CAD/CAM 冠は新たに適応範囲が広がり、ほとんどの歯に保険で白い被せ物が作れるようになりました。これらのデジタル技術は歯科医療の質を向上させるだけでなく、歯科治療の作業負担を軽減し、診療の効率化にも役立っていて、患者さんの満足度にもつながるものです。デジタル技術の進化により、今後も歯科医療の発展が期待されますね。

今月の通信担当

今月の通信担当の高木です。小学生の娘が就学旅行で仙台や平泉に行ってきました。仙台では「仙台うみの杜水族館」や「仙台城跡」、「ベニーランド」などを楽しみ、平泉では「中尊寺」を見学して来たようです。自分が小学生だった時も、修学旅行で同じ場所に行ったな、と懐かしく思い出しました。長男の時は、コロナ流行の真っ只中に行く事が出来なかったのが、当たり前前の日常が戻って来たことを実感して嬉しく思います。



医療法人 哲風会
むさしデンタルオフィス

〒010 - 0912
秋田市保戸野通町4 - 8
TEL:018-853-8214
フリーアクセス:0800-800-8461

医療法人 哲風会
ちづ歯科クリニック

〒018 - 1605
南秋田郡八郎潟町川崎字屋寝
233 - 1
TEL:018-875-2801